

2018年 2月号
通巻 188号

発行所

岩手県盛岡市中央通3丁目8-16

電話019-651-0810

FAX019-653-1057

岩手県同胞生活相談総合センター



平昌入りした北側応援団(2/7)

毎月25日発行 0円 同胞生活情報誌 ハナ songsu75@yahoo.co.jp

2018年 新春講演会・新年会 開催

■「県南支部新春講演会・新年会」は1月11日に行われた。

講演会ではまず、ビデオ「勝利からより大きな勝利へ」が上映された。つづいて本部の崔委員長が「金正恩時代の朝鮮-2018年朝鮮半島情勢展望」と題して講演した。

講師は昨年朝鮮が<国家核武力>完成の歴史的偉業を成就し世界が認める戦略国家になった意義について解説した。そしてトランプ政権が取り得る唯一の<選択肢>は戦争回避と停戦協定締結のための対話と政治協商しかない指摘した。また極悪非道な制裁封鎖の中でも<自力自強>の威力で強盛国家建設にもたらされているめざましい成果について言及した。

講師は金正恩国務委員長の新年辞が発表後、激化の一途をたどっていた朝鮮半島情勢で急激な変化が起きているこの現実から北南関係改善と緊張緩和、統一祖国への希望と楽観が生まれるとし、共和国創建70周年、総聯第24回大会を迎える意義深い今年の活動課題と展望が語られた。

新年会で支部委員長の挨拶、各機関代表の挨拶、参加した子供たちに支部から恒例の「お年玉」がプレゼントされた。

■1月17日、2018年度「盛岡支部新春講演会・新年会」が開催された。

講演会では崔県本部委員長の講演とビデオが上映された。

新年会では崔憲植支部委員長から年初から劇的に北南関係が改善される明るいニュースに力を得て、<最終勝利>への確信を胸に今年も支部の様々な活動への協力が呼びかけられた。



時事コラム

- 平昌から統一へ -

朝鮮半島東部に位置し、軍事境界線上、北と南にまたがる江原道。朝鮮八道で唯一、二つに引き裂かれた行政区で、北南が共にする世界最大の祭典がもう間もなく開催される▼60年代から始まったスポーツをめぐる北南の対話は、紆余曲折を経ながらも北南、そして海外同胞たちに、朝鮮民族が一つの民族であることを感動的な場面とともに示してくれた。91年千葉世界卓球の코리아統一チーム、00年シドニー五輪における初の北南合同入場、呼応し合う応援の熱気、スタジアムに響いた「アリラン」の旋律…▼そのすべてが2018年2月、平昌で再現されようとしている。北南高位級会談とその後の実務会談における一連の合意は、北南がこれまで積み重ねてきたスポーツにおける共同の営みを集大成するものだった。さらに軍事当局会談の開催などで合意したことには、一過性の打ち上げ花火ではなく平昌を契機とし根源から関係改善を試みようとする北南双方の強い意志が反映されているといえる▼平昌から統一へ——。全同胞の、世界の視線が平昌に注がれる中、南では和解ムードに水を差す保守団体やメディアによる不穏な動きがある。当局は信頼関係を損ね得る挑発行為に厳しく対処し、再発防止に努めるべきだ▼今こそ北南が対立に終止符を打ち、6.15の原則「わが民族同士」の力で、離散の悲しみをたたえた大地を癒やし、かの地に平和の大輪を咲かせることを願ってやまない。（「朝鮮新報」春夏秋冬より転載）

いもじも掲示板!

■第23回冬季五輪(平昌)

期間 : 2/8(日)~26(日)

■『県南地域確定申告サポート』

日時: 2月16日(金) 10:00~17:00

会場: 北上市生涯学習センター

主催: 総聯県南支部・商工会共催

■県南会

日時: 2月21日(水) 14:30~

会場: 未定

■2018年「朝・日新春交流会」

日時 : 2月22日(木) 18:00~

会場 : サンセール盛岡

・講演会 18:00~ ・交流会 19:00~

会費 : 5,000円

締切: 2月13日(月) 担当: 姜

■「ウリウネンの日」

日時: 3月20日(火) 11:30~

会場: ホテル東日本

講師: 金成吉(社会保険労務士、行政書士)

演題: 「最新の社会保障と労務関係について」

民族が力を合わせる

〜 平昌五輪の見どころ 〜

金正恩委員長は新年の辞で平昌五輪が民族の力を示すよい契機であり成功を心から願う、その見地から必要な処置を執る用意があり同族の慶事を共に喜び手伝うのは当たり前との見解を示された。

この意向を受け開かれたく北南高位級会談 > (1/9) でく電撃合意 > がなされ平昌五輪はく民族の祭典 > へと様相を変え、北南関係改善の大きな流れが起きている。

本誌では見どころを整理してみた。ご参考まで。

①高位級代表で金永南最高人民会議常任委員長訪南(2/9~11)

②開会式で合同入場行進(2/9)

③三池淵芸術団公演(2/8 江陵、2/11 ソウル)

④総聯同胞応援団(2/8~ 3次に分けて 170名)

⑤アイスホッケー女子合同チーム < コリア >

1次リーグ対日本戦(2/14 16:30~日テレ系で放映)

⑥応援団、テッコンドー師範団訪南

⑦総聯同胞応援団(170名)が3次に分けて訪南し共同応援実施

⑧南の市民団体が共同応援団結成

※同胞の皆さん! 大きな関心で注目しましょう!

ドクターカンの健康講座

第177回

『高血圧と腎臓』

血圧が上がる原因は何でしょう。

加齢もその1つですが生活習慣が大事なことはすでに十分すぎるほど皆さんおわかりです。塩分のとりすぎ、運動不足、肥満、タバコ、酒などいずれも高血圧の原因となります。そして血圧が高くなると脳出血や脳梗塞などの脳卒中が、心臓では狭心症や心筋梗塞が、そして腎臓には末期になると透析が必要となる腎不全が当然増えます。

ところで高血圧が脳や心臓に影響するのは理解できると思いますが、どうして腎臓にもそんな重大な影響があるのか考えてみたことがありますか。実は脳、心臓、腎臓には血管に共通点があります。腕や足の血管は中心から末梢にゆっくりと細くなって行きます。ところが脳の中心部の血管は直径が3~6mmですがすぐ枝分かれして0.1mmに、心臓は心臓からでている大動脈が2.5cmですがその大動脈から心臓に血液を供給する冠動脈は直径が1/10の2~3mmに、腎臓も3~5mmの血管が0.1mm以下と急に細くかくなります。ということは賢明な皆さんはすぐピンと理解できます。

太い血管にかかっていた圧力がそのまま細い血管にもろにかかってしまい重大な病気へとなってしまいます。特に腎臓は太い血管から非常に細い血管まで多くの血管が集まっているため高血圧の影響を強く受け動脈硬化、腎硬化症そして血流が低下し萎縮となり腎不全になります。最高血圧が140~160では脳卒中は3倍に増えますが末期腎不全は8倍にもなります。こわいですね。

腎機能の低下は頭痛や胸痛などと違い自覚症状はありません。気づかずに進行しやがては透析になる腎不全へととなります。糖尿病は腎障害を起こしますが高血圧に糖尿病を合併すると更に速い悪化となります。早期発見は可能です。血液や尿の検査で腎機能がわかりますので健康診断は大事です。そして進行を遅らせることも可能です。

厳しい寒さですが健康には十分留意されて下さい。

皆さん良い年でありますように。

(協力: 幸クリニック院長 姜幸一先生)